YAMATO INTERNATIONAL INC. 4Q 2025 Fact Sheet

OVERVIEW

中期ビジョン「Yamato 2026」の2年目となる25年8月期 の結果は、記録的な猛暑、長引く残暑に対応するべく仕入 計画を組み換え臨むも、最盛期に主要アイテム 主要品番の 在庫が不足し、販売機会ロスが生じ苦戦。

また、主要取引先の構造改革に伴い閉館数が増加し売上 に影響を及ぼし減収減益に。

このような環境の変化を踏まえ、①戦略的な価格 ②実現す るための供給体制の構築 ③ストラテジックライン ④EC事 業への投資拡大、以上4つの施策を今期推し進めていく。

他に「配当政策の基本方針の変更に関するお知らせ」を 公表。加えて自己株式の取得、政策保有株式の縮減も進む。

【会社名】ヤマト インターナショナル株式会社 【代表者】取締役社長

【 設立 】1947年6月16日

【資本金】49億17百万円

【本社所在地】

<大阪本社>〒577-0061

大阪府東大阪市森河内西1丁目3番1号 〈東京本社〉〒143-0006 東京都大田区平和島5丁目1番1号

【 上場 】東証スタンダード 証券コード8127 【決算月】8月

生 に し		<単位 百万円>	
	2024/8	2025/8	2026/8(計画)
売上高	21,139	19,444	20,500
営業利益	262	▲ 201	180
<売上比>	1.2%	-	0.9%
経常利益	385	▲ 62	270
ノキLԱS	1.00/		1 20/

143

0.7%

200

1.0%

※2025年10月3日「業績予想の修正及び特別損失計 トに関するお知らせ」を公表

352

1.7%

配当金

当期純利益

く声上比り

	2024/8	2025/8(予定)	2026/8(予定)
配当	16円	16円	14円※
	中間6円/期末10円	中間6円/期末10円	中間6円/期末8円

※2025年10月3日「配当政策の基本方針の変更に関するお知らせ」を公表 <u>年間配当金14円以上を前提に、配当性向80%以上の安定配当</u>

BS <単位 百万円> 2025/8 2024/8 流動資産 10.981 10.308 固定資産 13,025 12,992 資産合計 24,007 23,301 流動負債 5.368 4,563 固定負債 1.290 1.423 6,658 5,986 負債合計 純資産合計 17,348 17,314 24.007 負債・純資産合計 23.301

Wamato 不変のミッション

「ものを創り 人を創り お客様と共に心豊かな毎日を創る」

000

「もの創り」

顧客起点で時代のライフスタイルに相応しい価値を考え スタイル重視でものを創る/一つの商品を極める

「人創り(計員)」

良い服を作るために 社員という人を創る =社員一人一人が必要な能力やスキルを習得し成長する

「人創り(お客様)」

¥

独自性・差別性のある商品

価格を維持する or 値上げ

お客様が求める価値を知り お客様に愛用・信頼され お客様という人を創る

「シン・ブランド創り」

いつの時代でも どのような環境下でも お客様の不満や問題を解決し 求められるものを提供し 最初に想起される 真のブランドを創る

2024~

中期ビジョン「Yamato 2026」10年後を視野に次世代の潜在顧客獲得に比重を置いた戦略を実践

主要 分野

0

26

年度

施

①収益率を高める分野(GMS)

②売上を伸長させる分野(EC/CITERA)

③将来の成長基盤を確立する分野(直営)

「既顧客の活性化」と

「潜在顧客の獲得」

お客様がお求めやすい価格の実現

供給体制も今の時代に合わせてアップデート

商社/メーカーなど // 🥒 仕入先との取組み

17

M

オンライン

アプリの刷新



東南アジア生産の拡大

直貿・直流と

検品業務フロー

②実現するための供給体制の構築



付属類の

11111

SHOP

オフライン

供給体制の構築により 生産コストの低減を図り

戦略的な価格を実現



それぞれの商品の目的を明確にし、 価格帯に幅を持たせそのボリュームとバランスを整えることで お客様がお求めやすく、選びやすい商品構成を目指す

③ストラテジックライン

❶戦略的な価格

価格が上がり過ぎた商品

お求めやすい価格に

ストラテジックラインは順調に成長

クロコダイル



もの創りを最も重視



調達コストの改善 ターゲットとする顧客層に対して、 提供すべき商品のテイストやその価格帯が明確になりつつある

「粗利額と率」の 伸長を目指す

売場面積の拡張

事業規模と生産ロットの拡大

4EC事業への投資拡大

会員機能の連携を強化

ポイントシステムの一元化

両チャネルで購買いただける お客様の増加 EC限定商品の拡充

タイムリーな供給

EC事業拡大を 目指す

企業価値・ブランド価値・提供価値の中長期的な「価値拡大」を目指す

資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応

利益の拡大 課題• 施策

資産効率の向上

● シン・ブランド創り ● 主要分野における ● 新たな成長戦略

● 株主還元策の強化

023年10月3日 配当政策の基本方針の変更に関するお知らせ」公表 己株式取得の機動的な実施 025年8月25日 「自己株式の買付けに関するお知らせ」公表

戦略実践

M&Aによる利益の拡大

● 政策保有株式の縮減

2028年度末までに薄価ペースで 30%の縮減を目指す (2024年度期初比) 2024年度: 48桥縮減 2025年度: 3路桥縮減 (うち1路柄は株式の一部を売却)

キャッシュ アロケーション イメージ



【お問合せ先】

ヤマト インターナショナル 東京本社 IR 経営企画室 保田・長澤 TEL: 03-5493-5629 FAX: 03-5493-5680 WEB SITE: www.yamatointr.co.jp